

2026年 シラバス

履修規定	必修課目	授業課目	化粧品化学
履修学年	2年	コース	理容科 美容科
担当教員	小山民恵	経歴	化粧品化学教員資格 同時授業教員資格
担当教員	小山浩	経歴	化粧品化学教員資格
授業時間数	26	授業方法及び場所	講義 校内

1. 教科・科目の目標（到達目標）

- ・必修科目である化粧品化学を学ぶことで、美容業の現場で顧客の要望に応じるための多くの技術の基礎となっていることを十分に理解させる。
- ・国家試験合格という志望達成を果たせるようにすることを目標とする。

2. 学習内容

<授業の概要・授業方針>

- ・国家試験の出題傾向を念頭に、授業を進める。
- ・2学年後半は、過去問より編集した練習問題の解答と解説に重点を置く。

3. 学習方法

- ・授業では、PPによる視覚教材や簡単な実験を取り入れ理解を深める。
- ・実際に化粧品を使用し、使用感やテクスチャー、匂い等実体験に基づいた学習を学ばせる。
- ・座学が一方向的にならないように、適宜、質問や発言を促すようにする。
- ・机間巡回をし、理系の学習が苦手な学生をサポートする。

4. 学習評価

- ・学習態度、出欠状況を評価する。
- ・学期末テスト
- ・提出物、小テストにより評価する。

教科書	化粧品化学(日本理容美容教育センター発行)	参考文献 副教材等	オリジナルプリント
-----	-----------------------	--------------	-----------

学習計画

月	学習項目	学習内容・方法
4月	第5章 頭皮・毛髪用 香粧品	・パーマ剤 ・単元テスト
5月	第5章 頭皮・毛髪用 香粧品	・パーマ剤 ・単元テスト
6月	第5章 頭皮・毛髪用 香粧品	・ヘアカラー製品 ・単元テスト
7月	第5章 頭皮・毛髪用 香粧品 第6章 芳香製品と 特殊香粧品	・育毛剤 ・学期末テスト ・芳香製品 ・サンケア製品 ・美白用香粧品
9月 10月	第6章 芳香製品と 特殊香粧品 まとめ	・制汗・防臭剤 ・ニキビ用香粧品 ・単元テスト ・出題傾向の高い単元振り返り
11月	まとめ	・出題傾向の高い単元振り返り ・単元テスト
12月	まとめ	・出題傾向の高い単元振り返り ・学期末テスト
1月	国家試験対策	・模擬試験
2月 3月	国家試験対策	・模擬試験 ・学期末テスト